

# 令和5年度綾川町立昭和小学校グランドデザイン

## 【学校教育目標】 ふるさとを愛し 自ら学び 心豊かでたくましい児童の育成

【目指す学校像】 活気と笑顔があふれ 子どもも大人も 幸せな学校

【目指す子ども像】



「みんなちがって みんないい」多様性を認め合い  
自分も周りも大切に子ども

【目指す教職員像】



「みんなで一緒に6:30に帰ろう」を合言葉に協働し  
子ども達の笑顔のために 自分も笑顔の教職員

【研究主題】 自他のよさを認め合い 協働して成長し続ける児童の育成  
～一人一人が存在感をもち 力を発揮できる学習の工夫を通して～

【教育活動の合言葉】 「教室はまちがうところだ」 「みんなちがってみんないい」

### 令和5年度の重点課題

#### あたたかい子

- 「みんなちがって みんないい」互いに認め合い 居場所のある学校
  - ・互いの「自分らしさ」を認め合う  
学級・学校づくり
  - ・人の役に立つ自分づくり  
「ちょこっとボランティア」
  - ・人と繋がる喜びを感じる  
わくわく・縦割り活動
- よりよく生きようと成長し続ける自分や仲間 自尊感情の育成
  - ・気持ちを伝えるあいさつ
  - ・場を清める靴・傘の整頓、黙目清掃
  - ・成長を積み重ねるキャリアパスポート&ポートフォリオファイル
- 「ふるさと大好き」活動
  - ・リアルな体験を通して地域を時間的・空間的に知り、発信する
  - ・地域でのボランティア活動の実施
  - ・地域の方に感謝の気持ちを伝える



#### 考える子

- 主体的・対話的で深い学びの充実
  - 【視点1】一人一人が存在感をもって「主体的な学び」
    - ・児童が「なぜ」と問いをもつ導入
    - ・どのように解決するかの見通し
    - ・自ら関わりたくなる、考えたくなる  
話したくなるしかけ
  - 【視点2】協働し「対話的で深い学び」
    - ・自分の考えを明確にする工夫
    - ・友達の考えを共感的にきく態度の育成
    - ・友達の考えとの類似点相違点の明確化
  - 【視点3】成長し続ける「学びを振り返る」
    - ・自分の学び・伸び・変容やその理由の自覚
    - ・次の課題を見出す工夫
- 読書活動の推進
  - ・新聞が身近な環境・授業づくり
  - ・図書館の充実
  - ・②BOXコーナーの充実
- 文房具としてのICT活用
  - ・「文房具」として活用できる環境づくり
  - ・自由な発想での授業のデザイン



#### たくましい子

- 生活良習慣を身に付ける取組
  - ・ネット・スマホ教育の推進
  - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- 体力向上の取組
  - ・教科体育の充実
  - ・外遊びの推進
  - ・木曜日の昼休みの時間を延長  
(パワーアップタイム)
- 「いのちを守る」安全教育の取組
  - ・「生命(いのち)の安全教育」の実施
  - ・交通安全教育の実施
  - ・火災・地震・不審者・引き渡し訓練
  - ・エピペン研修・AED研修の実践
  - ・ヒヤリハットを劇にして危険を共有し、予知・回避能力を高める



- 学校の取組の情報発信
  - ・学年だより(1～6年)
  - ・すくすく(保健室だより)
  - ・笑顔(学校だより)

家庭・地域に開かれ  
信頼される学校づくり

- ホームページの更新
- 地域の自然や人材を生かした教育活動
- 地域・家庭との双方向の情報交換
  - ・学校関係者評価委員会・アンケート等